
ザドラえもんズ～彼はあの空の向こうへ～

海都

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ザドラえもんズ〜彼はあの空の向こうへ〜

【Nコード】

N1366E

【作者名】

海都

【あらすじ】

小説をお読みください。ご説明できません。

彼はあの空の向こうの遠い国へ行ってしまった。
でも、私は寂しくなんか、ありません。

あの黒い空の中で、白く、強く輝いているあの星は彼の笑顔に等しい。

あの青い空の下で光るあの青い海は、私の手を包み込んでくれる。
それは彼の

暖かい大きな手に等しい。

あの原は彼との暖かい日々を思い出させてくれる。

あなたには、たくさんの事、教えてもらいましたね。

ザワツツツ……

風が大きなカーテンとなって…私にふわりと舞い落ちる。

楽しかったぜ！お前との時間！大切にしろよ。俺の貴重な時間、くれてやったんだから。

彼の声が、風の中から、ささやくように聞こえてきた。

はい。もちろん！あなたの貴重な時間、私、使わせてもらいましたから。

彼の声にこたえてしまう私。

ありがとう……ございました。
変わらない、いつもの素っ気無い日々、少しだけ……夢……見させてもらいましたから……

何気ない、そんな言葉に安心したのか、スルリと、風が引いた。

大丈夫……お前なら！

そんな音を残して………・・

私には、皆がいますから。

自然と笑顔になった。彼の贈り物………
それは………貴重な……思い出だったのかも、知れません。

E
N
D

（後書き）

エル、かつてに殺してすみません!!

おもしろくなくてごめんなさい。

死ネタです（泣）王の立ち直り（？）を書きたかっただけです。
すみません。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1366e/>

ザドラえもんズ～彼はあの空の向こうへ～

2010年11月27日19時00分発行